

平成 19 年 10 月 31 日

各 位

会社名 株式会社エスイー
 代表者名 代表取締役社長 森元 峯夫
 (コード番号：3423)
 問合せ先 経理部長 斉藤 昭夫
 (03-3340-5500)

平成 20 年 3 月期 中間業績予想 (連結・単独) の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 15 日付当社「平成 19 年 3 月期決算短信」にて公表いたしました、中間業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期 中間業績予想の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(1) 連結業績予想 (単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	4,509	△95	△70	△60
今回修正予想 (B)	4,562	△68	△38	△33
増減額 (B - A)	53	26	31	27
増減率 (%)	1.2	—	—	—
(ご参考) 前中間期実績(平成 19 年 3 月期中間期)	4,315	△54	△33	△37

(2) 単独業績予想 (単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	4,450	△82	△76	△63
今回修正予想 (B)	4,550	△48	△34	△38
増減額 (B - A)	100	34	41	25
増減率 (%)	2.3	—	—	—
(ご参考) 前中間期実績(平成 19 年 3 月期中間期)	4,290	△40	△29	△34

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想

売上高につきましては、下記(2)単独業績予想の内容により増加するものの、連結子会社において一部当初計画に達しないことから、4,562 百万円となる見込であります。

利益面では、下記(2)単独業績予想の修正理由に伴う影響により、営業利益△68 百万円、経常利益△38 百万円、中間純利益△33 百万円となる見込であります。

(2) 単独業績予想

売上高につきましては、主に「環境・防災事業分野」において主力製品の『落橋防止装置』や『永久アンカー』がほぼ計画通りに推移したことに加え、環境防災関連の各種付属

品などを拡販したことにより、4,550百万円となる見込であります。

利益面では、売上総利益は同業他社との競争激化の影響で利益率の低下があったものの、販売費および一般管理費の合理化により営業利益は増加する見込みであります。これにより営業利益△48百万円、経常利益△34百万円、中間純利益△38百万円となる見込であります。

なお、通期の業績予想につきましては、引き続き堅調に推移すると予想されるものの、いまだ不確定な要素もあることから、平成19年5月15日に発表いたしました業績予想は変更いたしません。

(注) 上記の予測につきましては、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予測数値と異なる場合があります。

以 上